



「おいしい」の音が一番の活力 地域農業のために全力で頑張ります



輝くみらい人

平賀基幹支店管内

鳴海 哲嗣 さん (31歳)

なるみ さとし

●農業を始めた経緯

父が体調を崩した時に農業を継いでほしいと言われ、就農することを決めました。いつかは就農する日が来ると思っていたことや、大学で農業について学んで興味を持ったこともあり、悩むことなく始めることができました。

●農業の楽しさや、やりがいを感じる時

農作物の成長過程を見るのが楽しく、やりがいを感じます。また、自分が栽培したりんごを食べたお客さんや友人から「おいしかったよ」と言われるととても嬉しく、励みになります。

●自分で工夫していること

園地ごとに収穫数量や等級を記録し、比較するようにしています。使用した農業資材で収穫数量などにどのくらい差があるかを調べ、結果を参考にして計画を立てています。

●今後の目標や将来の夢

消費者の皆さんに喜ばれるりんごを安定して栽培できるよう、今後も知識と技術の習得に努めていきます。また、学んだことを若い世代の育成や地域農業の活性化に生かし、担い手としての役割を果たせる農業者を目指したいと思っています。

